

病害虫発生予察情報

8 月月報

平成 23 年 9 月 14 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2011 年 8 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	32.5	0.7	23.4	0.3	27.1	0.2	27.5	57	54.7	92
中旬	34.0	2.6	25.0	2.0	28.9	2.3	48.5	79	70.7	125
下旬	28.8	-2.1	21.3	-1.2	24.5	-1.6	80.5	101	46.1	78
平均	31.7	0.3	23.2	0.3	26.8	0.3				
合計							156.5	83	171.5	98

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬は平年並、中旬はかなり高く、下旬はかなり低かった。

降 水 量：上旬は平年並、中旬は多く、下旬はかなり多かった。

日照時間：上旬は平年並、中旬は多く、下旬は少なかった。

上旬：8日から10日にかけては太平洋高気圧に覆われて晴れた。その他の日はオホーツク海高気圧や熱帯低気圧および上空の寒気の影響で曇りや雨となり、7日は一時雷雨となった。

中旬：11日から18日までは太平洋高気圧に覆われ概ね晴れたが、11日は大気の状態が不安定となり一時雷雨となった。19日から20日は停滞前線の影響で曇りや雨となり、特に19日は雷を伴って大雨となった。

下旬：28日から30日にかけては高気圧に覆われて晴れたが、21日から27日は本州に停滞した前線の影響で曇りや雨となった。特に26日は前線の南下により雷を伴った大雨となった。また31日は南からの湿った空気の影響で曇りとなり、夜は一時雷雨となった。

2 作物生育概況

(1) イネ

出穂はほぼ平年並であった。生育についても順調である。

(2) 野菜類

果菜類：抑制トマトは、概ね順調であるが、一部で徒長ぎみであったり、着花不良がみられた。ナスは順調に生育した。イチゴの育苗は概ね順調に経過している。

葉根菜類：施設コマツナや夏まきホウレンソウの生育は概ね順調であった。キャベツやブロッコリーでは十分な降雨があり定植後の活着は良好であった。ニンジン是一部に雨にたたかれ、発芽が不揃いの地域もあったが、概ね発芽は良好であった。

いも類：サトイモ、サツマイモの生育は概ね順調であった。

(3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

ブドウ：収穫始めは、' 巨峰 ' は平年並であったが、その他の品種は 3 ~ 7 日遅かった。

高尾：収穫始 8 月 30 日（ + 7 日）

巨峰：収穫始 9 月 6 日（ ± 0 日）

安芸クイーン：収穫始 9 月 6 日（ + 3 日）

ナシ：収穫始めは、' 秀玉 ' は平年と比べてやや早かったが、その他の品種は 4 ~ 6 日遅かった。

幸水：収穫始 8 月 22 日（ + 6 日）

稲城：収穫始 8 月 29 日（ + 4 日）

秀玉：収穫始 8 月 26 日（ - 2 日）

(4) 茶樹

生育状況はほぼ順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	< やや多 >	発生はやや多かった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
-------	-------	-----------

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホソガ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

黄化葉巻病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ナス

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。

エダマメ

ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ダイズサヤムシガ	< 少 >	発生は少なかった。

ピーマン

タバコガ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
-------	---------	------------

キャベツ

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

コマツナ

炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

ダイコン

キスジノミハムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

ネギ

黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

サツマイモ

イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。

サトイモ

ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カブラヤガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 花きの病害虫

キク

ミカンキイロアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-------------	-------	-----------

シクラメン

チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

街路樹など

チャドクガ	< 少 >	発生は少なかった。
モンクロシャチホコ	< やや多 >	発生はやや多かった。 梢全体が食害されている木もある。
トチノキヒメヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
プラタナスグンバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(7) 島しょの病害虫

大 島：ブバルディアで立枯病の発生が多かった。その他、アシタバでウスカワマイマイ、キキョウランでクロウリハムシ、トルコギキョウ苗で斑点性病害、ハマユウ・アマクリナムでアカマダラヨトウ、アジサイでチャノキイロアザミウマの被害が目立った。

八丈島：作物全般でコガネムシ及びバッタ類、野菜でヨトウ類、オクラでハマキムシの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	8月17日	9月7日	0	0
大田市場	8月17日	9月8日	0	0
板橋市場	8月17日	9月8日	0	0
淀橋市場	8月17日	9月7日	0	0
北足立青果市場	8月17日	9月8日	0	0
小平青果市場	8月8日	9月8日	0	0
八王子北野市場	8月8日	9月8日	0	0
昭島市場	8月8日	9月8日	0	0
国立市場	8月8日	9月8日	0	0
東久留米市場	8月8日	9月8日	0	0
備考：ウリミバエ・ミカンコミバエ用トラップにおいて、淀橋市場で2頭、八王子北野市場で1頭、東久留米市場で3頭のミスジミバエ雄が誘殺された。				

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。